

平成20年南房総市教育委員会第2回定例会会議録

- 1 日 時 平成20年2月20日(水) 午前9時30分開会～午前11時32分閉会
- 2 場 所 南房総市役所丸山分庁舎 2階第2会議室
- 3 出席委員 委員長 小林 安生 委員 小幡 啓子
委員 畠山 久美子 教育長 青木 嘉男
欠席委員 委員 鎌田 茂
- 4 出席職員 教育次長 原 聖一 教育総務課長 本橋 清一
学校等再編推進室長 鈴木 敏明 学校教育課長 安西 和彦
生涯学習課長 小笠原 砂男
書記 教育総務課長補佐 岡田 伸之
同 教育総務課庶務係長 小高 仁
- 5 開 会 小林委員長より開会を宣言
- 6 会議録署名人の指名 小林委員長より小幡委員を指名
- 7 会議録承認 第1回定例会会議録について承認
- 8 議 事
 - (1) 報告事項
 - ① 教育長報告
青木教育長より健田小学校校舎改築工事竣工式、学校等再編に係る答申案の内容、学校給食等における地元産コシヒカリの導入(JA安房)、卒業式の市部局の出席者、大房岬少年自然の家の南房総市への譲り受け等について報告があった。
(質疑)
小林委員長 学校給食の関係ですが、中国産餃子等農薬混入問題についていかがですか。

青木教育長 2チャンネル、中国産餃子の問題については、後ほど学校教育課長より説明があります。中国産餃子についての給食提供はしておりませんが、千倉学校給食センターにおいて、中国産ロールキャベツの使用がありました。特に腹痛等の報告は受けておりません。保護者に対しては、ビラ等の配布により周知をしたところ です。

② 各課報告

ア 本橋教育総務課長より工事入札（市道 384 号線道路改良工事、北三原小学校引越し業務）、市定期監査の内容、議会定例会の案件、館山市・南房総市学校給食組合施設の耐震補強、組合組織の解散の時期等について報告があった。

イ 鈴木学校等再編推進室長より第 4 回・第 5 回再編検討委員会の状況、答申書の内容等について報告があった。

ウ 安西学校教育課長より就学指導委員会、小中学校教頭会議、2チャンネル書込・中国産餃子事件、地元産米導入を含めた地産地消対策、21年度学習要領の改正、児童・生徒の欠席状況等について報告があった。

エ 小笠原生涯学習課長より第 23 回まほろば駅伝大会、大房岬少年自然の家の南房総市への譲り受け等について報告があった。

※ 青木教育長より柔道・駅伝・バレーボール等、中学校各大会の活躍について追加報告があった。

（質疑）

小林委員長 2チャンネル問題について防災無線で流れたが、教育委員会の全体的な関連問題があった場合については、極力ご連絡をいただきたい。

また、給食の食材の問題で、地産地消等安心な地元の食材であれば給食費の問題に関係してくる。大変な問題だが、十分な対応をお願いしたい。

安西学校教育課長 現在、輸入食品等は学校給食会を通じて購入しています。地場産品を使いたいですが、価格の問題や小麦粉等の価格急騰の問題もあり、給食センターでいろいろとやりくりをしています。今後、館山市・南房総市給食組合との関連もあり、給食日数や給食費値上げの時期等について協議していきたいと考えます。

青木教育長 地産地消を広げたいが、安定供給できない状況にあります。食材費の高騰により、いずれ給食費の値上げについてはやむを得ないと考えます。

小林委員長 給食費の未納の状況について伺います。

安西学校教育課長 平成18年度の滞納額は、15万円くらいであり、何件か厳しい家庭があるのが現状です。平成19年度について、現在未納額が200万円ほどあり、今後、滞納整理等徴収対策に努めてまいります。

(2) 議決事項

① 議案第4号 南房総市教育委員会委員の辞職の同意について

本橋教育総務課長より説明があった。

質疑なく、全会一致で同意された。

※鎌田委員の辞職の同意を受け、本橋教育総務課長より生稻謹爾氏の教育委員同意に関する議会提案について報告がされた。また、小幡委員の任期満了に伴う教育委員同意に関する議会提案について併せて報告があった。

② 議案第5号 南房総市使用料条例の一部を改正する条例の制定について

鈴木学校等再編推進室長より資料に基づき説明があった。

質疑なく全会一致で承認された。

③ 議案第6号 南房総市通学バス有償運行に関する条例の一部を改正する条例の制定について

安西学校教育課長より資料に基づき説明があった。

質疑なく全会一致で承認された。

④ 議案第7号 平成19年度南房総市一般会計補正予算（第8号）案に対する意見の聴取について

本橋教育総務課長より資料に基づき説明があった。

質疑なく全会一致で承認された。

⑤ 議案第8号 平成20年度南房総市一般会計予算案に対する意見の聴取について

本橋教育総務課長より資料に基づき説明があった。

(質疑)

小林委員長 平成20年度主要事業11ページ、特別支援教育学習支援講師派遣配置事業で5校の支援員ということですが、人員はいるのでしょうか。

安西学校教育課長 内々として、学校退職者、特別支援学級の経験者等を考えています。館山市が5名、鴨川市が3名、南房総市が5名、鋸南町が1名、安房地区全体で14名です。今後、学校へお願いする予定ですが、人員の手当てが今後の課題です。

小林委員長 適任かどうかの判断等を考慮しながら、体制をとってほしい。また、

12ページの家庭教育学級補助事業ですが、事業運営の主体はどこですか。

小笠原生涯学習課長 各学校です。

小林委員長 大変重要な事業であるが、学校任せだと学校が苦しんでしまう。生涯学習課と各学校で連携をとって実施してほしい。

小笠原生涯学習課長 単発の講演会等ではなく、相談体制など学校・PTAと再度調整したいと思います。

小林委員長 年1回やればいいというのではなく、選択肢をいろいろと提示して効果が上がるようにサポートしてほしい。

小幡委員 子育て支援事業のひよこですが、どのような形で実施を考えておりますか。

小笠原生涯学習課長 現在、千倉公民館の臨時の方をお願いする予定です。内房・朝夷に分けて、月1回ずつ実施できるように今後検討していきたいと考えます。また、読み聞かせ事業とも関連づけて実施していきたいと思います。

⑥ その他なし

9 閉 会 小林委員長より閉会を宣言

次回は、第1回臨時会として、3月13日（木）午後3時30分に開催することで決定

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成20年3月26日

南房総市教育委員会 委員長 小林 安 生

南房総市教育委員会 署名人 小幡 啓 子

南房総市教育委員会 書記 岡田 伸 之